

【新潟市】【新潟労働局ハローワーク新潟】 あらたな介護の担い手を確保するための 「介護施設見学会」を共同開催

【課題・目的】

新潟市では急速に介護保険施設の新規開設が相次ぎ、介護関係の求人が増加している一方で、介護を希望する求職者が減少していることから人材確保が難しい状況にある。

そのため、介護の仕事 **未経験者** 及び介護・看護師など**潜在有資格者**を対象に見学会を開催し、**職業意識啓発及び職場理解を深めることで、あらたな介護の担い手確保を図る。**

【実施概要】

ハローワーク新潟から無料送迎バスで見学先介護施設に移動し、施設内見学に加えて、介護の仕事内容・やりがい等の説明と介護技術の実演を見てもらう。併せて、職業訓練（介護コース）の説明・案内も行う。

【役割分担】

【新潟市】

- ◆送迎バス（市所有）の手配
- ◆市報等による、一般市民（潜在求職者）に向けた広報・周知
- ◆見学先との連絡・調整

【ハローワーク】

- ◆見学会の企画、運営全般、見学先との連絡・調整
- ◆送迎バスの調達・手配
- ◆周知用リーフレットの作成
- ◆求職者に対する周知・参加勧奨
- ◆職業訓練の説明・案内

【効果】

- ◆平成26年度新規事業。7月から3月の間に5回（1回あたり定員20人）開催。



＜ハローワークコメント＞

- ◆ 市報に開催案内を掲載してもらうことで、潜在求職者の掘り起こしに繋がっている。
- ◆ 市が持つ介護保険事業に係る情報力とハローワークが持つ求職者の情報力を補完し合い、見学会を成功させることができた。
- ◆ 施設見学と同時に職業訓練（介護コース）の案内をすることで定員確保に向けた取組として効果が期待できる。